



会報シルバー たからづか

第 164 号

令和2年7月15日

編集発行：公益社団法人 宝塚市シルバー人材センター 広報委員会
〒665-0827 宝塚市小浜2丁目1番1号 TEL. 0797(81)7000 FAX. 0797(81)7040



会員の活動

就業先訪問の詳細は本文3ページをご覧ください。

(撮影 広報委員/佐野 純)



令和2年度定時総会

公益社団法人

宝塚市シルバー人材センター

理事長 木本 丈志



本日、令和2年度の公益社団法人宝塚市シルバー人材センター定時総会を開催いたしました。

また、平素から良心的な真心のこもった就業活動に努めていただき、ありがとうございます。

開催にあたり、クラスター発生防止のため、いわゆる三密(密閉、密集、密接)に配慮しながら、できるだけ短時間で終了したいと考えておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

シルバーを取り巻く環境としては、全国的に会員数が減少していること、とりわけ当センターにお

いても、4月末の会員数は861人と、900人を割り込んでしまいました。

事業実績の減少に加えて、会員数の大幅な減少は喫緊の重要課題となっております。

この会員数については、令和2年度の事業計画にも掲げておりますが、会員の皆様のご協力のもと、「会員一人一声運動」による会員勧誘や有料広告等にも力を入れてまいります。

また、会員として、ただ仕事だけをするのではなく、地域の社会活動、ボランティア活動などシルバー行事に積極的に参加していただき、シルバー人材センターの基本理念「自主・自立、共働・共助」に基づき、地域のニーズに応えられ、さらに飛躍できるよう全会員一致団結して取り組んで行きたいと思

います。今後、当センターでは、一層公共性に配慮した事業運営に加えて、地域に密着した事業を推進するため、地区・地域班による活動をはじ

め、少子高齢化の中、引き続き子育て支援や高齢者生活援助サービスなどの拡充を図ってまいります。

今後も、リーマンショック以上に厳しい経済状況が予測され、経営面では厳しい状況が続くこととなりますので、より一層効率的な事業運営に努めてまいります。

◆定時総会次第

令和2年度定時総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小して開催せざるを得ない中、5月28日(木)、午後1時より、阪急今津線逆瀬川駅前アピア

1・5階アピアホールにて、開催されました。出席者数は、会員数857名中、出席会員数211名、書面による議決権行使203名、委任状403名、計627名となり総会の成立が確認されました。

総会は理事長挨拶の後、仲田加代子理事を議長に選出し議事が進行し、報告事項に続き議決事項が審議され原案通り可決されました。なお、ご臨席いただけなかった中川智子宝塚市長様、中野正宝塚市議会議長様、坂本哲也兵庫県阪神北泉民局長様には鄭重なメッセージをいただきました。

お祝いのメッセージ

令和2年度 公益社団法人宝塚市シルバー人材センター定時総会のご開催を心からお慶び申し上げます。

このたびの新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、緊急事態宣言が出されるなど、貴センター会員の皆様におかれましても、ご不安な日々を送られましたことと存じます。

一日も早く、事態が終息し会員の皆様が生き生きとご活動できる日常が戻ってまいりますことを願ってやみません。

貴センターの益々のご発展と皆様方のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

令和2年(2020年)5月28日

宝塚市長

中川 智子



▲表彰式典に出席された皆さん

総会は「3密」回避を前提として進行しましたので、当日の記念品配布は行われませんでした。記念品については今号の配布と一緒にしています。また、永年会員表彰、および会員特別表彰につきまして6月26日(金)、午前10時、「3密」を回避して当センター3階大会議室にて式典を開催しました。

◆定時総会記念品配布および表彰式典について



▲「3密」を避けて開催された定時総会

就業先訪問

◆武庫川河川敷緑地維持管理業務

今回は武庫川河川敷緑地維持管理業務の中から、宝塚市役所の北側河川敷芝生エリア花壇の維持管理業務を紹介します。

5月27日(水)、河川敷の花壇を訪ねました。こちらの河川敷には数カ所に分かれて大きな花壇が設置され、市民の憩いの場として親しまれています。当センターの業務は年間を通して花壇の花々の手入れと維持管理をすることです。この時期には赤と青のサルビアと、赤と白のペゴニアが数多く植えられて、初夏の日差しの下できれいに咲き誇っていました。この日も花壇の周りを市民の方が散歩をしたり、花の写真を撮影したりして楽しんでいました。

ここで就業をしている蔭山俊夫会員にお話を伺いました。「年間を通してここで作業しています。花の植え付け、水やり、雑草の手入れなどが主な仕事です。冬の間はパンジーがメインでしたが、5月、サ

ルビアとペゴニアに植え替えたばかりで、今が一番きれいな時期です」と話されます。



▲花壇作業をする就業会員

ここでの就業でいつも気をつけているのは、次々と咲いていく花の形をきれいに整えておくこと、雑草をすぐに抜くこと、定期的な水やりで花を枯らさないようにすること、特にこれから夏の時期はすぐに土が乾くので、いつも水やりを気を使っているそうです。

最後に、この花壇業務のやりがいをお聞きすると、「こんなに多くの花の世話をするのは初めてです。花がきれいに咲き続けてくれるのは嬉しいものです」と話されていました。

宝塚市民の憩いの場でもある河川敷の花壇を、当センター会員が熱心に維持管理していることを嬉しく感じる取材でした。

(広報委員/佐野 純)

安全委員会だより

●4月～5月の事故内容
令和2年5月末現在

前年度	令和2年度	損害	傷害
1件	0件	0件	0件
1件	0件		

4月・5月の損害事故および傷害事故はありませんでした。安全意識を持続し「安全はすべてに優先する」を合言葉に「安全就業の心得」を順守し、事故の無いよう就業しましょう。

(安全委員会)

◆安全就業スローガン入選

先般、当センターより兵シ協へ推薦した安全就業スローガンの内、柏木行夫会員の作品が入選しました。おめでとうございます。

佳作 「まあいいか」少しの油断が事故のもと！

◆安全宣言

令和2年6月24日(水)、開催された安全委員会において昨年に引き続き今年も事故ゼロを目指し「安全宣言」を提言しました。

安全宣言

私たちは、公益社団法人宝塚市シルバー人材センターの会員として、「安全は全てに優先する」を最重要課題とし、全会員が一丸となって「事故ゼロ」を目指し、安全就業に努めることをここに宣言します。

一、事故から身を守るために必要な知識・技能を自ら身につけ、絶えず安全意識の高揚に努めます。

一、「安全の確保は自らの責務である」ことを自覚し、安全就業基準の遵守を徹底します。

一、日常の健康管理に十分留意し、健康の増進に努めます。

令和二年六月二十四日
公益社団法人宝塚市シルバー人材センター 安全委員会

令和2年度 安全・適正強化月間

7月1日～31日の1ヶ月間は「安全・適正就業強化月間」です。常に安全および適正就業を意識して就業に努めましょう。

全国統一スローガン

「いつまでも働く喜び無事故から」

◎期間中の取り組み事項の概要

- ①安全委員会の開催、事故の要因分析と防止策の徹底
- ②重篤事故につながる就業の見直し
- ③ヒヤリ・ハット体験事例の収集など
- ④損害賠償責任保険事故の防止
- ⑤就業途上における交通事故の防止
- ⑥安全就業対策の総点検
- ⑦安全適正就業の研修および点検
- ⑧適正就業ガイドラインに沿った業務運営
- ⑨会員からの安全標語の募集、センターおよび就業現場への安全標語の掲示
- ⑩会報などへの安全意識啓発のための特集記事の掲載
- ⑪会員に対して安全意識啓発のための資料などの配布
- ⑫安全表彰および「安全意識高揚の日」の設定など

事務局だより

◆会員の状況(5月末現在)

会員数・平均年齢は5月末、入退会者は4月～5月

会 員 数	852名
(男性会員数)	636名
(女性会員数)	216名
入 会 者 数	15名
退 会 者 数	68名
平 均 年 齢	74.1歳

配 分 金

支払い日のお知らせ

7月就業分 8月14日(金)
8月就業分 9月15日(火)
9月就業分 10月15日(木)

会員の広場

俳句

朝に咲き夕べに落ちる花椿

川嶋 兼雄

万緑の中に染み入る鐘の音

中嶋 諒子

閉店の貼り紙飛ばし春疾風

橋本 千津子

ご都合耳新茶汲みつゝ笑い合い

羽山 淳子

水澄みし川底の石夏模様

丸山 長資

望郷や青田に注ぐ水の音

安井 修

☆お願い

就業報告書の提出は、就業完了後、または翌月の3日まで提出するようお願いいたします。

高齢者のための「新しい生活様式」



新型コロナウイルスとの共存 感染予防と熱中症対策

日常生活や経済活動の再開に続き、他府県をまたがる移動自粛も解除され、社会生活が元に戻りつつあります。しかしながら新型コロナウイルス感染が終息した訳ではなく、いつ感染が拡大するかわからず予断を許さない状況にあります。

感染拡大を予防するためには、各自が「新しい生活様式」を習慣化することが鍵となります。

新しい生活様式 1

外出編

- *「3密」を避ける
買い物は少人数で、空いている時間帯に
- *人と人との距離を確保（2m程度）
- *手洗いとマスクの着用、咳エチケット
熱中症対策を忘れずに⇒屋外で社会的距離が取れる場合は、適宜マスクを外し放熱させる（マスクの下は高温になっている）
- *旅行など他府県に移動する場合、当面できるだけ行先をしばらく滞在型で楽しもう
- *日頃と違う行動をした場合、メモをして
おこう⇒クラスター発生時の追跡のため

新しい生活様式 2

感染予防と熱中症対策編

- *冷房と換気対策
冷房をうまく使い、快適な環境を
冷房中も1・2時間に一度程度の換気を
玄関ドアを開けると風の通り道になる
- *新型コロナウイルスと熱中症の初期症状はよく似ている
発熱、倦怠感、息苦しいなど ⇒**要注意**
- *検温を行う習慣を（異常に気付きやすい）
- *体調不良時は、かかりつけ医に相談を

新しい生活様式 4

生活不活発の改善編

- 運動、趣味、仕事、人との交流など
- *軽い運動を日課に（ラジオ体操でも良い）
- *趣味を楽しもう
- *閉じこもりにならず人との交流を
- *特に夏季の外仕事は熱中症にも注意

新しい生活様式 3

低栄養を予防し、免疫力を高める編

- *3食かかさずバランスよく食べる
- *口の周りの筋肉を鍛える⇒しっかり噛む、舌を強く出したり引っこめたり（あかんべえ運動）、歌の練習やお喋り（人との距離保つ）など
- *毎食後、寝る前に歯磨き⇒口腔内の細菌が感染の引き金になる

（厚労省が提唱する「新しい生活様式」を参考）

編集後記

令和2年度定時総会は、新型コロナウイルスによる外出自粛がかかる中、開催に当たりクラスター発生防止のため規模や時間等を制限し無事終了しました。▲理事長の挨拶では、当センターの会員数の大幅な減少に関して、「喫緊の重要課題」として提唱されています。会員数の減少に関しては、数年前より減少率が急激に高まっており、昨今さまざまな対策が取られていますが減少をくい止めるに至っていません。▲広報としても、仕事やボランティアを通じて会員の皆さんが生きていきと活躍している様子を紹介して、入会希望の方々にシルバーの楽しさを理解していただくのも役割の一つだと思います。また、現会員の皆さんにも会員を継続していただく契機になるのではないかと考えます。▲新型コロナウイルス対策で会員間の活動規制が長く続いた影響もあり、活動内容の紹介記事が不足しています。御意見や情報がありましたらぜひお知らせください。

（広報委員／杉山ちよ）

シルバー世代の健康管理

— 熱中症に注意 —

◆エアコンを活用しよう

高齢者は暑さで体力が低下します。エアコンを上手に使いましょう。

＊換気が必要です。冷房中も、1・2時間に一度程度の換気をしましょう。

◆屋外での作業は日陰の活用や帽子を着用しよう

暑い環境に長時間さらされると危険です。今年は、暑い夏になりそうだとされています。

油断せず暑さ対策をしましょう。

◆水分・塩分を補給しよう

喉が渇く前にこまめに水分を補給しましょう。塩分なども汗で失われるので同時に補給しましょう。

＊外出時など、マスクを使用する機会が多い中、マスクの下は熱がこもると同時に、湿気により喉の渇きを感じにくくなります。例年以上に水分摂取のタイミングに注意しましょう。

◆暑くなる日や湿度が高くなる日は要注意

猛暑日や湿度の高い日は汗の蒸発が妨げられ、体温が上昇しやすくなります。涼しい場所で過ごしましょう。

◆「おかしい!？」と思ったら、すぐに医療機関に相談しよう

めまい、頭痛、吐き気、倦怠感などの症状から熱中症を疑ったら、すぐにかかりつけ医に相談しましょう。

◆周りの人にも気配りをしよう

外で作業をしている時など、周りに人の様子などにも気を配りましょう。

日常でお困りのことはシルバー人材センターにご相談ください

高齢者の知識と経験を活かして、様々な仕事をお引き受けしています。依頼内容によっては対応できない仕事もありますので、まずお電話でお問合わせください。TEL 0797(81)7000

- ・家事援助サービス 室内清掃、窓ガラス・網戸などの清掃、食事の支度・洗濯、お部屋内の片付けや衣替え、ゴミステーションの掃除、買い物など
- ・子育て支援サービス 一般家庭内でのお子様との留守番、イベント会場内でのお子様の一時預かりなど
- ・お庭の手入れ 植木剪定・施肥、植木の水やり、雑草刈り(機械・手刈り)
- ・家屋の手入れ 簡易な大工仕事・塗装など
- ・事務サービス あて名・賞状書き、ワープロなどでの原稿づくり、パソコン操作指導など
- ・空き地・空き家管理事業 空き地・空き家を敷地の外側から現状確認を行い報告するサービス

シルバー人材センター会員募集 就業などを通じて社会参加しませんか？

シルバー人材センターの会員になるには

◎会員の条件

宝塚市在住の60歳以上の健康で働く意欲のある方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方。

◎入会方法

入会説明会は毎月第4月曜日午後1時より開催していますので、事前に予約の上参加してください。

入会申込書・顔写真などの必要書類の提出と、会費(年額2,000円)の納入で会員となります。

＊ご興味のある方は、まずはシルバー人材センター事務局までお電話でお問合わせください。

問合せ先：公益社団法人 宝塚市シルバー人材センター

〒665-0827 宝塚市小浜2丁目1番1号 TEL. 0797(81)7000 FAX. 0797(81)7040

<http://www.sjc-takarazuka.or.jp>

宝塚市シルバー人材センター

検索

